

2015年7月30日  
イオン北海道株式会社

持続可能な社会の実現をめざし  
**イオン10店舗でEV充電ステーション  
20基設置**

イオン北海道株式会社は、2015年8月10日までに10店舗でEV充電ステーションを設置することになりましたのでご案内申し上げます。

イオングループでは、2020年度に向けたグループ環境目標「イオンのecoプロジェクト」の一環として、経済産業省の「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」に参画し、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）の充電ステーションの設置拡充に取り組んでいます。EV・PHV車は、走行中にCO<sub>2</sub>や排気ガスを出さず環境負荷が低く、また、東日本大震災発生時にガソリンが不足した被災地では、電気がいち早く復旧したことにより、EV・PHVが有効な交通手段になりました。

当社では、2013年にイオンモール札幌発寒に先行導入を行い、お客さまの声を取り入れながら運用検証を進めてまいりました。今回導入するEV充電ステーションでは、北海道の気候特性から寒冷地仕様として、マイナス20℃でもご利用いただけるよう機能を追加し、お客さまにより快適・便利な設備を提供いたします。

イオンは、お客さまの暮らしを守る小売業の使命を果たすとともに、持続可能な社会の実現に向け、再生可能エネルギーの普及にこれからも取り組んでまいります。



【イオンモール平岡EVステーション】

記

【EV充電ステーションの導入について】

設置店舗：新規9店 増設1店

設置基数：20基

【新規】

	店名	設置予定日	設置台数
1	イオンモール札幌平岡	2015/7/11	2
2	イオン札幌桑園SC	2015/7/13	2
3	イオンモール札幌苗穂	2015/7/23	2
4	イオン札幌藻岩店	2015/7/24	2
5	イオン千歳店	2015/8/3	2
6	イオン札幌西岡SC	2015/8/6	2
7	イオン江別店	2015/8/7	2
8	イオン札幌元町SC	2015/8/10	2
9	イオンモール苫小牧	2015/8/10	2

【増設】

	店名	設置予定日	設置台数
1	イオンモール札幌発寒	2015/8/5	2

【イオンのecoプロジェクト】

2012年に策定した「イオンのecoプロジェクト」は、節電、省エネに対する社会ニーズの高まりや、東日本大震災の経験をふまえた2020年度までのグループ環境目標です。本プロジェクトは、エネルギーの使用を「へらす」、再生可能エネルギーを「つくる」、地域を「まもる」の3つの作戦を柱にさまざまな取組みを実施します。このたびのEVステーションの設置は、「まもろう作戦」の一環として取組むものです。



◆まもろう作戦：地域を守る生活インフラ機能を保有

地域のくらしのライフラインとして機能できるよう、自治体と締結を進めている「防災協定」のほか、店舗を中心とした取組みを実施しています。大型店舗を中心とする全国100ヶ所の店舗においては「防災拠点」として活用するため、一時避難場所としての利用はもちろん、コージェネレーション発電の導入等を進め、非常時においても営業を継続しお客さまに商品をご提供できる体制を整えていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 広報・環境社会貢献部 高嶋・佐藤 電話：011-865-9111